

届け、避難者たちの声

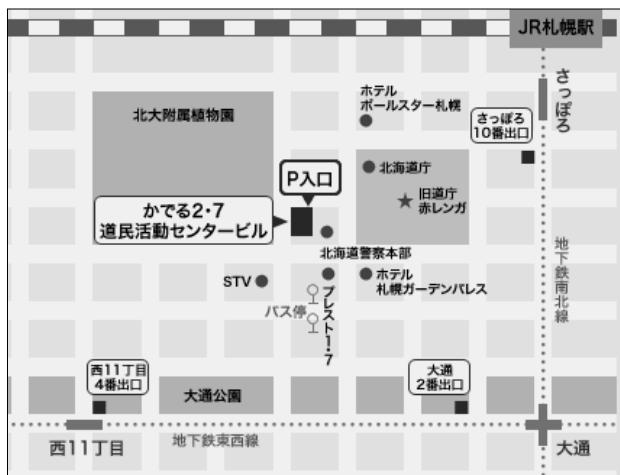
北海道在住原発災害避難者による公開座談会

福島第一原子力発電所の事故はいまだ継続中です。
終息の兆しも見えない中での避難生活、迷いや苦しみ、喜びと感謝。
私たち原発避難者の思いは（ ）でひとくくりにはできません。
私たちがどんな生活をし、何を考え、何を見据えているのか。
避難者が声を上げること。その思いを届けること。
一人ひとりの声は小さいかもしれない。だが、声を上げることは無駄じゃない。
それは、谷を渡るこだまのように、誰かの心にきくと届きます。
私たちの声を聞こうと、耳をすまして待っていてくれる人たちのもとへ！

日時： 2012年4月15日（日）13：30（開場13：15）
場所： かでる2・7 820 会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
参加費： 300円

《当日スケジュール》

13：15 開場
13：30 座談会開始
15：10 質疑応答・意見交換
16：00 終了



※ 避難者13名（予定）による座談会の後、会場の避難者の皆様、支援団体の皆様、札幌市民の皆様との質疑応答およびざっくばらんな意見交換を予定しています。

※ 託児有り。事前申し込みが必要です。お子様のお名前、年齢、性別をあらかじめ下記アドレスにご連絡ください。

kodamapro@hotmail.co.jp

※ 託児が必要な方以外の申し込みは基本的に必要ありません。避難者の声を直接聞くことができる会にしたいと考えています。

市民の皆様はじめ支援団体の皆様、行政の皆様のご参加を心からお待ちしています。

問い合わせ、むすびばくらし隊 宍戸
kodamapro@hotmail.co.jp まで